

# 新国立建設で「アパート壊すな」



国立競技場の跡地(中央上)と東京都営霞ヶ丘アパート(左下)＝17日、東京都新宿区で

予定地住民有志が  
知事に再び要望書

国立競技場(東京都新宿区)の建設に向け、予定地内にある都営霞ヶ丘アパートの住民に対し、都が取り

壊しのため来年一月までに  
転居を求めている問題で、  
アパートの住民有志が二十  
二日、舛添要一知事にアパ  
ートを取り壊さないよう求  
めた要望書を提出した。  
要望書は「(アパートを)  
数棟だけでも残すことは可  
能」などと主張。都に過去  
の要望書に対する回答を求  
め、舛添知事自身が住民の  
声を聞くよう訴えた。

アパートは一九六〇年  
代、国立競技場の近くに建  
てられた十棟三百戸の団  
地。現在、百三十五世帯が  
残っている。都庁で記者会  
見した住民男性(60)は「自  
然が残り、住民のつながり  
があるアパートからの移転  
は寂しく、つらい」と訴え  
た。

## 都アセス委、環境一層配慮を

東京都の二〇二〇年東京  
オリンピック・パラリンピ  
ック環境アセスメント評価  
委員会は二十二日、メイン  
会場となる国立競技場の  
環境影響評価書案に対する  
意見をまとめた。計画変更  
の内容が明らかになった時  
点で、必要に応じ再度、影  
響予測することを要求。五  
輪開催後の使用状況を勘案  
し、緑地帯などに一層の環  
境配慮も求めた。

都オリンピック・パラ  
リンピック準備局は、昨年か  
ら、五輪の競技施設に関  
し、建設時や大会後の騒音  
や景観などへの影響を調  
査、予測している。

評価委員会は、競技場計  
画地となる神宮外苑内の緑  
地について、建設で生態系  
が壊れないよう樹木の移植  
計画などを具体的に記述す  
ることを求め、日影のない  
場所では熱中症対策に一層  
努めるよう促している。

●面参照

## 西之島 噴火活動活発化か 火山ガス増加

海上保安庁は二十  
続く小笠原諸島・西  
で、火山ガスの放出  
動が活発化している  
と発表した。陸地は  
がり、面積は約一カ  
ら約十三秒増え、東  
五十八倍に当たる約  
となった。  
同庁が十八日、航  
ら観察した。火口か  
間に一〜二回の頻度  
くの溶岩流出口から  
黄を多く含むとみら  
スが大量に放出され  
一方、同庁の測  
(三、〇〇〇ト)は  
後、西之島周辺の海  
東京港を出航。七月  
岩で変化した海底地  
る。